

(別紙4(2))

事業所名

目標達成計画

作成日: 2020 年 11月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	ミーティングでは、利用者一人一人の「思い」に対して深く話し合う機会が少なかった。また、職員は、日常生活の会話においても利用者さんを「知ろう」という姿勢が感じられなかった。	利用者さん一人一人が望む生活について考え、話し合い、実践へと移す。	まずは、利用者さんとゆっくり「会話を楽しむ」時間作りを探る。日常的な「会話」を通して利用者さんの要望を見つけ、ミーティングで話し合う。	12ヶ月
2	36	言葉遣い、日常の所作、介護の方法、基本的な姿勢を今一度見直す必要がある。外部評価を通して指摘された点が数多くある。	日常の行動、態度を見直し、職員同士指摘し合える関係づくりの構築 日常のよつ葉を見ていただき、家族や地域の意見を伺う。	外部評価での指摘点を確認する。まずは、現状を知り、どうなることが利用者さんにとって良いことなのかを時間をかけて話し合う。	12ヶ月
3	35	年2回の避難訓練を行なっている。昨今、災害が多く、地震や津波だけでなく、集中豪雨や合戦の氾濫も起きている。それに対応する必要がある。	夜間避難訓練の実施と、避難訓練の回数を増やす。運営推進会議での実施	防災担当者による訓練の実施と、犬種会、講習会への参加。年2回の避難訓練を3回、ないし4回の実施をする	12ヶ月
4					ヶ月

